

## 『らしさ』ってなんだろう？

## 1 学習対象

小学校 4 年生～6 年生

## 2 ねらい

セクシュアリティについて考えることをとおして、性の多様性を知り、「自分らしさ」や「その人らしさ」を大切にしようとする態度を育てる。

## 3 準備するもの

- 動画視聴用 PC（YouTube を視聴できるもの）
- ワークシート

## 4 解説

様々な人権課題の中で、性的マイノリティについても近年取り上げられるようになってきました。令和 2 年（2020 年）に実施された民間の調査では、性的マイノリティの出現率は 8.9% との報告もあり、この割合を学校に置き換えると、クラスに 3～4 人は性的マイノリティの児童・生徒が在籍することになります。まずは「この教室にも『性』について悩んでいる子がいるかもしれない」という視点を持ち、「性」についての正しい理解と、違いを認め、違いがあって当たり前であるという基盤づくりが大切です。

思春期に向かい、「性」についての関心が強くなる時期でもあります。「男だから」「女だから」という概念で自分や他者を見るのではなく、「性」について正しく理解し、違いを認め自分らしく生きることの尊さを考えられるようにしていきます。

## 5 進め方（展開例） 45 分

時間	学習の流れ（活動・内容）	留意事項	資料など
導入 10分	<p>◆学習の確認（3分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の流れや留意点の説明を聞く。</li> </ul> <p>◆アイスブレーキング（7分）</p> <p>「どんなかたち？」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①3人または4人グループを作る。</li> <li>②「月」「花」「パン」の絵をワークシートに書く。</li> <li>③グループで見せ合う。</li> <li>④グループで感想を発表し合う。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の流れを簡単に説明する。</li> <li>・P4【学習の約束】を伝える。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを配付する。</li> <li>・それぞれ、1分程度で書くように伝える。</li> <li>・自分と他の人のイメージが異なることが実感できるよう、合図があるまで人に見せないように伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>
<p>・同じものを提示しても、人によって思い浮かべるイメージが異なり、正解は一つではないことを実感し、一人ひとりのちがいを認める大切さに気づく。</p>			

展開 30分	<p>◆アクティビティ（30分） 「『らしさ』ってなんだろう？」 <b>アクティビティ1</b> 「『男らしい』『女らしい』ってどう いう姿だろう？」</p> <p>①グループで「男らしい（らしくない）」「女らしい（らしくない）」 という言葉からイメージする姿を話し合う。</p> <p>②グループで出た意見を全体で共有する。</p> <p>③動画「いろいろな性ってなんだろう」を一部視聴する。【約7分】</p> <p>④ 動画を見て考えたことをワークシートに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれのグループでの話し合いで、人によってイメージする姿に違いがあることに気づくようにする。</li> <li>どうしてそう感じるのか、問い返しながら板書をする。</li> <li>0:00～7:05の約7分間を視聴させる。</li> <li>ワークシートの性について書かれた部分も参考にするように伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動画</li> </ul>	
	<p>・性は体だけでは分けられず、人によって感じ方は異なり、多様である。大切なのは性別による「らしさ」ではなく、「自分らしさ」を見つけていくことに気づく。</p>			
	<p><b>アクティビティ2</b> 「自分らしさってなんだろう？」</p> <p>⑤自分のことについて、個人でワークシートに書く。</p> <p>⑥教員の話聞いた後、他にも「自分らしさ」があればワークシートに書く。</p> <p>⑦「自分らしさ」についてグループで発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のことについて記入したことが「自分らしさ」の1つであることを伝える。その後、さらに自分らしさについて考えさせる。</li> <li>「その人らしさ」を認められるような声かけをする。</li> </ul>		
まとめ 5分	<p>◆まとめ（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業をとおして、わかったこと、感じたことをワークシートに書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業をとおして児童から出された考えや記述をもとに、ねらいをおさえ、まとめる。</li> </ul>		
<p>・自分らしくあることが大切であり、他の人の「その人らしさ」を大切にしようとする気持ちが大切であることに気づく。</p>				

<参考資料など>

- 「【小学校高学年版】いろいろな性ってなんだろう」 認定 NPO 法人 ReBit  
<https://rebitlgbt.org/project/kyozai/shougakko>
- 「人権学習ワークシート集 一人権教育実践のために 第15集（小・中学校編）一」  
 神奈川県教育委員会（平成29年2月）
- 「人権学習ワークシート集 一人権教育実践のために 第16集（小・中学校編）一」  
 神奈川県教育委員会（令和2年3月）

# 『らしさ』ってなんだろう？

(     ) 年 (     ) 組 (     ) 番 名前 \_\_\_\_\_

1 どんなかたちかな？

【月】	【花】	【パン】
-----	-----	------

2 「性」とは何かについて考えてみよう。

- 「あなたの性はなんですか？」と聞かれると、「男性」か「女性」のどちらかに分けて考えてしまいがちですが、実は、明確に「男性」と「女性」の2つに分けることができないものです。
  - その人自身の「性のあり様」のことを「セクシュアリティ」といいます。
  - セクシュアリティとは、人間一人ひとりの人格（その人らしさ）を形成する上で不可欠な要素の集まりです。
  - セクシュアリティは多様で、(※) グラデーションのように一人ひとり異なるものです。
- ※グラデーション：色彩や濃淡が連続的に変化していく状態のもので、明確な境界がない状態を表す。

セクシュアリティの構成要素

こころの性：	男	女
からだの性：	男	女
好きになる性：	男	女
ひょうげん 表現する性：	男	女

メモ

3 動画「いろいろな性<sup>せい</sup>ってなんだろう」を見て、考えたことを書きましょう。

4 「自分らしさ」について書いてみましょう。

まず、自分のことについて、次の枠<sup>わく</sup>に書いてみましょう。書けるだけでかまいません。

好きなこと・もの

得意<sup>とくい</sup>なこと

苦手<sup>にがて</sup>なこと

大事<sup>だいじ</sup>にしているもの

自分が思っている自分の性格<sup>せいかく</sup>

将来<sup>しょうらい</sup>の夢<sup>ゆめ</sup>

上で答えた一つひとつが「自分らしさ」です。他にも何か考えられる「自分らしさ」があったら次の枠<sup>わく</sup>に書いてみましょう。

5 今日の学習をとおして、わかったことや感じたことを書きましょう。